

(別紙5)

整理番号 2019P-043

補助事業名 2019年度 競輪・オートレースの補助事業により建築整備された施設の
補修事業 補助事業

補助事業者名 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

伊豆ベロドロームのメインエントランスから2階観客席に至るまでには東西2箇所に、それぞれ34段の階段があり、高齢者、車椅子やベビーカー利用者等にとっては大きな障害となっている。そこで、1・2階間に定員15名のエレベーター2基を設置整備することによって、これら諸問題を解決し、国際基準の自転車競技場として、また、障がい者スポーツの振興の場としての体制を整える。

(2) 実施内容

本センターの定款に規定する目的事業「サイクルスポーツを中心とする総合的な施設の建設及び運営」の一環として、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の円滑な運営並びに大会後のレガシー施設活用促進のため、伊豆ベロドロームにエレベーターを設置整備を実施した。

【設置場所】伊豆ベロドローム メインエントランス1・2階間

【構造】制御方式：ロープ式インバータ制御、操作方式：2カーセレクトブ・コレクティブ、速度：45m/分、その他：福祉仕様

【寸法】間口1,600mm、奥行1,500mm、高さ2,300mm

【積載量】1,000kg (定員15名)

【数量】2基【付帯工事】遮煙乗場ドア工事、建築・電気工事

【工事期間】令和元年10月2日～令和2年3月31日

【その他】設計及び施工監理は専門業者へ委託・発注業者は公募による条件付き一般競争入札により選定

(別紙5)



竣工 エレベーター2基



竣工 昇降路内



竣工 搭乗押しボタン

<http://www.csc.or.jp/izuvelodrome/index.html> (URL)

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会との会場使用協定の中にも「障がいの有無に係らず、全ての人が施設に合理的にアクセス可能であるようにすること」が規定されていることから、まずは2021年に開催される同大会のトラック競技会場の指定を受けた伊豆ベロドロームについて施設の改善を施し、観客への便宜を図るとともに、大会後においても多様な人々に配慮した自転車競技会場として、幅広い層のファンを迎え入れ、自転車競技の発展と普及を目指すことが可能となる。

3 補助事業に係わる成果物

本事業に係わる印刷物等
無し

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人日本サイクルスポーツセンター
(イッパンザイダンホウジンニッポンサイクルスポーツセンター)
住 所： 〒410-2402
静岡県伊豆市大野1826番地
代 表 者： 会長 平柳 豊 (カイチョウ ヒラヤナギ ユタカ)
担 当 部 署： 総務部 総務課 (ソウムブ ソウムカ)
担 当 者 名： 総務課長 土屋 博良 (ソウムカチョウ ツチヤ ヒロヨシ)
電 話 番 号： 0558-79-0006
F A X： 0558-79-0908
E - m a i l： csczaimu@csc.or.jp
U R L： <http://www.csc.or.jp>